

実験病理組織技術研究会

第24回総会・学術集会 プログラム

開催日：6月29日（木）1日目 受付：12:00～

総合司会：萩原 孝

開会挨拶 実行委員長：宍戸隆男 [13:00]

研究発表 I [13:10-14:10] 座長：石井三和子、澤多美和

1. ラット肝臓の脂肪染色における固定法の検討
○大澤徹也、袴田志野婦、五十嵐功
第一三共株式会社 研究開発本部 安全性研究所
2. カイコを用いた病理組織標本作製の検討
○仁藤柴保美、土屋千穂、直江久美子、船生志乃、遠藤悦美
興和株式会社 富士研究所
3. ミニブタ膝関節の非脱灰樹脂包埋薄切標本作製の検討
○遠藤克己、松下久美
(株)日本バイオリサーチセンター
4. 実験小動物（ラット）からの気管支肺胞洗浄液（BALF）採取法と染色
○近藤ひとみ、佐々木智子、川原邦彦、齋藤美佐江
独立行政法人労働者健康安全機構 日本バイオアッセイ研究センター

研究発表 II [14:10-14:55] 座長：位坂清継、永田百合子

5. NOG マウス組織内の移植ヒト血液細胞の検出
○位高美香、川井健司
公益財団法人 実験動物中央研究所 病理解析センター
6. コンゴーレッド染色のアルカリおよび酸性条件下における染色性の検討
○小野澤花純
サンリツセルコバ検査センター
7. 自動染色装置 FAL Stainer を用いた染色の有用性の検討
○勝俣桃子、金山友美、米山潤、後藤一将
株式会社ボゾリサーチセンター 御殿場研究所 病理部

===== 休憩(14:55-15:15) =====

特別講演Ⅰ [15:15-16:15] 座長： 宍戸隆男

『食習慣の異常による生活習慣病の動物モデル』

○中江 大

東京農業大学応用生物科学部食品安全健康学科食品安全評価学研究室

特別講演Ⅱ [16:15-17:15] 座長： 志賀敏彦

『オルガノイド培養系を用いた味蕾および消化管の機能解析』

○岩槻 健

東京農業大学応用生物科学部食品安全健康学科生体環境解析学研究室

【懇親会】 [17:30-19:00] 2階 バンケットルーム (蓬萊)

進行：五十嵐 功

6月30日(金)2日目 受付:9:00~

研究発表Ⅲ [9:30-10:15] 座長:宮本由美子、遠藤悦美

8. 内因性 POD 除去に用いる溶液の検討

○渡辺秀幸、河上明美、山口浩美

株式会社 LSI メディエンス 病理研究部 病理第2グループ (熊本研究所)

9. ViewRNA™ ISH Tissue Assay Kit および RNAscope® Assay Kit の社内使用実績における特徴について

○池田あすか、高井弥生、長濱亮太、勝山清加

(株)中外医科学研究所 御殿場ブランチ

10. モルモット中耳及び内耳の同一切片評価のための標本作製法の検討

○川村太志、米澤美恵、四本 尚、永岡隆晴、宗岡篤信

(株)新日本科学 安全性研究所 病理研究部

教育講演 I [10:15-11:15] 座長:中野健二

『眼の検査技術及び治療法の進歩と実験眼病理研究のこれから』

○能登 貴久

参天製薬株式会社

《総 会》 [11:15-12:15] 司会:萩原 孝

議長選出

1. 2016 年度活動報告
2. 2016 年度会計報告及び監査報告
3. 2017 年度活動計画
4. 2017 年度予算案
5. 2017 年度委員会体制について
6. 会則、細則改定
7. 評議員、理事の追加
8. 特別会員、功労会員追加
9. その他

===== 昼 食 [12:15-13:30] =====

賛助企業による発表 [13:30-14:00] 座長：五十嵐 功

1. 医療現場に安心・安全を！ 病理検体 固定&表示ツールのご紹介
○山本健太
(株)トスカバノック 商品開発部
2. ミクロトーム替刃の作業工程から製品まで
○平 秀人
武藤化学株式会社
3. 電界非接触攪拌技術を用いた免疫組織染色装置「ラピート」について
○応治比呂美
サクラファインテックジャパン株式会社 マーケティング部

PTAH 染色、コントロールサーベイ調査報告 [14:00-15:00] 司会：中野健二

- ・アンケート調査報告：前田圭子
- ・染色結果評価報告：三好貴子

教育講演 II [15:00-16:00] 座長：山口 肇

『試薬類の安全な取り扱いについて』

- 岡崎 正博
メルク株式会社ライフサイエンスマーケティング部

閉会挨拶 副実行委員長：中野健二 [16:00]